

記入例

国民年金第3号被保険者該当申立書

組合員の配偶者	① 申立人 (扶養されている方)	氏名	共済 花子	
		住所	京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地	
		職業	主婦	収入 (年間)
組合員	配偶者 (厚生年金保険, 共済組合等加入者)	氏名	共済 太郎	
		住所	京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地	
			収入 (年間)	300 万円
③ 申立理由 配偶者の健康保険被 扶養者となっていな い場合等、該当する 箇所を○で囲んでく ださい。	厚生年金保険	ア 国民健康保険組合の組合員 イ 健康保険組合への扶養申立遅延 ウ 申立人が健康保険の任意継続被保険者 エ 第4種被保険者又は船員任意継続被保険者 オ 任意単独被保険者		
	共済組合等	カ 共済組合への扶養申立遅延 キ 特例継続組合員		
	(旧)農林漁業団 体職員共済組合	ク 任意継続組合員 ケ 国民健康保険の被保険者		
	その他	コ 医療保険者からの扶養認定は外れたが、配偶者 により継続して扶養されているため サ ( )		

④ 婚姻日	( 平成 3 1 年 1 月 1 日 )
⑤ 退職日及び 雇用保険について	退職日 ( 令和 4 年 3 月 3 1 日 )
	雇用保険に ( 加入していた ・ 加入していなかった )
	雇用保険を ( 受給中 ・ 申請中 ・ 申請しない ・ 延長申請中 )
	受給期間 ( 年 月 日 ~ 年 月 日 )
⑥ 該当日からの扶養 の事実を記入して ください。	令和4年4月1日から現在まで収入がなく、扶養されています。

上記のとおり相違ないことを申し立てます。

令和 4 年 5 月 1 0 日

年金事務所長 殿

組合員の配偶者

氏名 共済 花子